

⚠ 注意

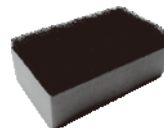
- ・下記のガラス(鏡)には使用できませんのでご注意ください。
樹脂素材のガラス(鏡)の二次製品、表面にフィルムを貼ったもの、ヒビや傷があるもの、生産段階で撥水加工された仕様のもの
- ・下記のような状態のガラス(鏡)は「ガラピカ君」では研磨しきれない場合があります。その場合は弊社の「ガラピカ」をご検討下さい。用途に応じて様々なラインナップをご用意しております。
薬剤や特殊環境の影響で白濁している状態、地下水や温泉質の影響で分厚い鱗状汚れが付着している状態

1.施工前準備

- 洗浄・研磨剤…………ガラピカ君、ナイロンパッド
コーティング剤…………ガラピカ親水コート、塗布専用パッド

洗浄・研磨剤用
ナイロンパッド

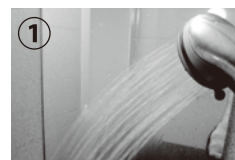
コーティング剤用
塗布専用パッド



2.施工手順 施工前にガラスに外観上の欠陥やキズなどがないことを確認してください。

●洗浄・研磨作業 ガラピカ君で水垢や油膜を取り除きます。

- ①研磨したいガラス(鏡)とナイロンパッドを少量の水で濡らします。
- ②「ガラピカ君」をナイロンパッドに適量出して、ガラス(鏡)を磨いてください。
水弾きがなくなり液が馴染むまで磨きます。※汚れが頑固な場合は「ガラピカ君」を多めに使い、力強く磨いてください。汚れが残っていると正しくコーティングができません。耐久期間が短くなったり施工が失敗する可能性があります。
- ③磨いた後、液が残らないようガラス(鏡)を水洗いしてください。



●コーティング塗布作業 親水コートで防汚・曇り止め効果が得られます。

- ④ガラス(鏡)表面が乾燥していることを目視で確認してください。
- ⑤「ガラピカ親水コート」を塗布専用パッドに適量出し、ガラス(鏡)に押し当てながらゆっくり引き延ばすように塗ってください。
- ⑥2時間ほど乾燥させれば作業完了です。※乾燥時間が長い程安定します。6時間以上が目安です。



※透明なガラスに塗布すると塗リムラ(干渉膜)が発生しやすいですが、塗布後10～30分以内に乾いた新しいマイクロファイバークロスで優しく撫でるように拭くと解消します。塗布から時間が経ちすぎるとコーティングの硬化が進み、塗リムラは改善できません。また、時間が短すぎるとトラブルのもとになりますのでご注意ください。

3.お手入れ

- ・コーティング塗布後は水をかけるだけで綺麗になります。親水膜は繊細です。直接触らないほうが長持ちします。汚れが気になる場合は油分の含まないクロスかスポンジで水洗いしてください。
- ・使用後の2種類のパッドは、綺麗に洗って乾かします。
- ・保管の際は直射日光の当たる場所や高温多湿、凍結する所には置かないでください。

